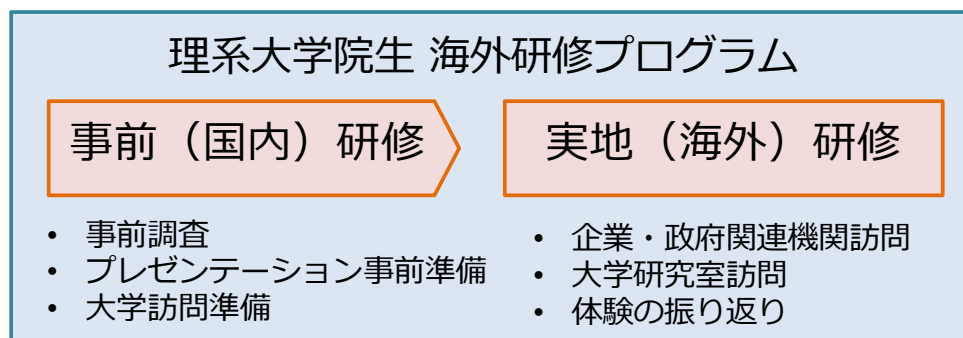


理系大学院生 海外研修プログラム (シンガポール・マレーシア) 説明会²²⁰⁴¹⁵

- 理系 4 研究科（理学／理工学・都市環境科学・システムデザイン・人間健康科学の博士前期＆後期課程の大学院生を対象とした、海外の企業・大学訪問＆研修プログラム
- これまで15回のプログラム(米国シリコンバレー、シンガポール/マレーシア)を開催しました。参加者からは非常に高い評価を得ており、それを発展させた企画
- （株）リバネスと連携して実施予定

1

本プログラムの特徴・目的



参加者にとっての研究や文化の既知の範囲を越え、未知の領域に**主体的に飛び込む自主性**を引き出すとともに、**自己の再発見**を目指す。

母国語や文化、専門性の異なる相手とのコミュニケーション力を身につけ、自身の研究及びキャリアの目標に向けて**行動を起こすきっかけ**を提供する。

2

実地(海外)研修の内容

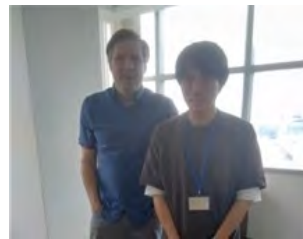
1. 研究をベースにしたビジネスプランの作成：

シンガポール、マレーシアのベンチャー企業、日系企業、政府機関を訪問し、海外で活躍している日本人や現地のスタッフに対し、各学生の専門分野を活かした起業アイデアを提案(プレゼンテーション)、ディスカッションする。



2. 研究室訪問：

シンガポール国立大学などの研究室に各自でアポイントメントを取って訪問、自分の研究・専門性を活かしたディスカッションを行う



3

理系大学院生 海外研修プログラム 日程例(2019年度)

場所	Japan/Singapore	Singapore	Singapore	Singapore/Malaysia	Malaysia	Malaysia/Japan
日時	11/3 Sun	11/4 Mon	11/5 Tue	11/6 Wed	11/7 Thu	11/8 Fri
	成田空港 集合					
8:00	出国手続き		電車移動	電車移動	バス移動	電車移動
8:30						
9:00		バス移動	シンガポール国立大学 NUS 【研究室個別訪問】	出国手続き	09:00-10:30 Cyberview 【講演・討論・見学】	09:40 クアラルンプール発 (MH70) 17:30 成田空港着
9:30	10:10 成田空港発 (MH089) 17:05 クアラルンプール着	09:30-11:00 Leave a Nest Singapore 【導入研修】		11:05 シンガポール発 (MH614)	10:30-12:00 Robopreneur 【講演・見学】 【チームプレゼン】	
10:00		Leave a Nest Singapore 社員と共に昼食		12:05 クアラルンプール着		
10:30		バス移動		入国手続き 空港にて昼食	バス移動	
11:00		13:00-14:30 A*STAR lab Dr. Lee Hwee Kuan 【講演・見学】		バス移動	マラヤ大学 食堂にて昼食	
11:30		バス移動		15:00-15:30 Leave a Nest Malaysia 【導入研修】	14:00-15:30 マラヤ大学 UMCIC 【講演・見学】	
12:00		15:00-17:00 OMRON AsiaPacific Automation Centre 【講演・見学】 【チームプレゼン】		15:30-17:00 Technology Park Malaysia 【講演・討論・見学】	バス移動	
12:30		各自で移動		17:00-17:30 振り返り	16:00-17:30 マレーシア工科大学 UTM-MJIT 【講演・見学】	
13:00		17:00-18:00 振り返り		バス移動	17:30-19:00 振り返り	
13:30		バス移動		18:30-20:00 Leave a Nest Malaysia 【キャリア講演】 社員と共に夕食	バス移動	
14:00	トランジット 空港にて夕食	18:30-20:00 南洋理工大學 NTU Dr. Sato 【キャリア講演】 夕食を取りながら聴講	各自で移動	バス移動	全員で夕食	成田空港 解散
14:30		バス移動		ホテル帰着、自由時間		
15:00		バス移動				
15:30		バス移動				
16:00		バス移動				
16:30		バス移動				
17:00		バス移動				
17:30		バス移動				
18:00		バス移動				
18:30		バス移動				
19:00	19:30 クアラルンプール発 (MH607)		ホテル帰着、自由時間			
19:30	20:35 シンガポール着					
20:00	入国手続き					
20:30	電車移動					
21:00		バス移動				
21:30		バス移動				
22:00		バス移動				
宿泊	V Hotel Bencoolen	V Hotel Bencoolen	Hotel Sentral	Hotel Sentral	Hotel Sentral	

4

参加費用など

- ・ 研修費用(数十万円相当)は、改革推進費により本学が負担

- ・ **自己負担分**

15万円程度（主に成田-シンガポール-マレーシア-成田航空券、ホテル6泊として）

※保険代、現地での食事代、自由行動の費用は別途

- ・ **航空券、ホテルは生協等で一括予約・購入(予定)**

教員、参加学生全員で同じフライトに搭乗

航空券代は、一人10-11万円程度(昨年度実績)、購入時期により変動あり、今年は現時点で見通し不明

ホテル代(6泊)は一人3-5万円程度を想定(学生2名一部屋利用予定、参加人数や男女比、ホテル立地条件等によって変動)

- ・ **リバネス担当者(+現地スタッフ)と都立大教員が引率**

5

コロナ禍により海外研修が困難な場合

コロナ禍により海外研修が困難な場合

代替実地(国内)研修

- ・ **2022年10月30日(日)～11月5日(土)** (予定)
(合宿形式を想定) 10/31～11/4 講義無し(大学祭期間)
- ・ オンラインでシンガポールおよびマレーシア(リバネスシンガポール支社、マレーシア支社)と接続して導入研修
- ・ オンラインでマレーシアの大学と接続して、現地大学・研究室の視察、参加者による自己紹介、現地大学生との交流
- ・ 世界中の研究室を対象に、各参加者が自身の興味のある研究者にコンタクトして、オンラインで研究ディスカッション
- ・ オンラインでシンガポールの企業と接続して、起業アイデアをプレゼンテーション
- ・ 日本国内の外資系あるいは多国籍企業を実施に訪問し、起業アイデアをプレゼンテーション
- ・ 海外で活躍する日本人や、海外でキャリアを開拓している研究者のオンライン講演およびディスカッション 等

7

参加費用など

- ・ 研修費用(数十万円相当)は、改革推進費により本学が負担
- ・ **自己負担分**
数万円程度 (国内宿泊費4泊として)
※期間中の食事代、交通費、自由行動の費用は別途
- ・ **リバネス担当者と都立大教員が引率**
シンガポール・マレーシアに現地スタッフも待機

8

参加申込

- ・ 募集人員 12名
- ・ 申込み方法

参加希望調書(Wordファイル)をHPからダウンロードする

<http://www.comp.tmu.ac.jp/global-training/introduction2020.html>

指導教員の推薦文と了承を得ること

4月25日(月) より、メールにて受付

記入した参加希望調書(WordまたはPDFファイル)を添付し、下記まで送る。ただし、メールccで指導教員を入れること

kagakwww@tmu.ac.jp

(海外インターンシップ検討PT 代表メールアドレス)

募集人数に達した日の17:00に受付を終了

(2022年度は募集初日に募集定員をオーバー)

応募多数の場合は、参加希望調書等をもとに選考

9

東京都立大学 理系大学院生 海外研修プログラム

- ▶ HOME
- ▶ 募集案内
- ▶ スケジュール
- ▶ 参加報告
- ▶ English Laboratory
- ▶ フォトギャラリー
- ☑ 過去のプログラム

募集案内

■ 「理系大学院生 海外研修プログラム（シンガポール・マレーシア）」募集案内

理学研究科長	徳永浩雄
都市環境科学研究科長	吉川 徹
システムデザイン研究科長	阿保 真
人間健康科学研究科長	西村ユミ

理学研究科/理工学研究科・都市環境科学研究科・システムデザイン研究科・人間健康科学研究科では、教育改革推進事業として、博士前期・後期課程の大学院生を対象とした「理系大学院生 海外研修プログラム」を、アカデミック研修をサポートする企業と連携して実施します。

海外の大学や研究所への留学や、外資系の企業や海外に進出している日本の企業に就職して海外で働くことの意味や実態を、短期間ではありますが自分の目で見て体験することは有意義なことと考えています。過去14年間の実施実績を踏まえ、訪問先として、近年急成長を遂げ今後益々の成長が期待されるシンガポールとマレーシアを設定しました。異なる2カ国の経済発展や文化に触れる学際的な学びの機会です。将来、海外で活躍することに関心のある学生のみなさんの応募を期待しています。

*現時点では海外実施の方向で募集、準備をしています。新型コロナウイルスの感染状況により、海外での実地研修が困難な場合は、国内で代替研修（オンラインで現地とのプレゼン・ディスカッション、外国人留学生との合同研修、国内の外資系企業等を訪問して英語でプレゼンなど）を実施する予定です。

1. 研修内容とスケジュール

- ・ 研修内容
 - ① 大学研究室への個別訪問、各自の研究ディスカッション
 - ② 企業等の訪問・見学、訪問企業等でのプレゼン（グループごとのビジネスアイデア）
 - ③ 海外で活躍する日本人や海外でキャリアを構築する研究者の講演・交流 等
- ・ 事前研修
 - 7月から10月の間に数回（オンライン研修の場合もあります）（予定）
- ・ 海外実地研修
 - 2022年10月30日(日)～11月5日(土) 成田空港集合・解散（予定）

10

Ⅱ 1. 研修内容とスケジュール

• 研修内容

- ① 大学研究室への個別訪問、各自の研究ディスカッション
- ② 企業等の訪問・見学、訪問企業等でのプレゼン（グループごとのビジネスアイデア）
- ③ 海外で活躍する日本人や海外でキャリアを構築する研究者の講演・交流 等

• 事前研修

7月から10月の間に数回（オンライン研修の場合もあります）（予定）

• 海外実地研修

2022年10月30日（日）～ 11月5日（土） 成田空港集合・解散（予定）

【予定訪問先】

大学：シンガポール国立大学、マラヤ大学 など

企業等：Innospartks, IHI Asia Pacific, Mitsui Chemicals R&D, Malaysia Palm Oil Board など

• 公開報告会 12月ごろ

※昨年度（2021年度）の参加者の参加報告は[こちら](https://www.comp.tmu.ac.jp/global-training/pdf/2021student_report.pdf)（https://www.comp.tmu.ac.jp/global-training/pdf/2021student_report.pdf）

Ⅱ 2. 研修参加費と募集人数

- 参加費：15万円程度（航空券・ホテル代として）※海外旅行保険代・食事代・交通費等が別途かかります。

研修費用（一人あたり数十万円相当）は、改革推進費により本学が負担します。

（代替実地研修（国内での合宿形式）となった場合、参加費は数万円程度になる見込みです。）

• 募集人員：12名（予定）

対象：理学研究科/理工学研究科、都市環境科学研究科、システムデザイン研究科、人間健康科学研究科に在籍する大学院生（博士前期・後期課程）

- 募集開始日：4月25日（月）～定員（12名）に達した日まで

応募多数の場合は、参加希望調査等をもとに選考します。

11

Ⅱ 4. 研修参加申込み

- 申込み方法：参加希望調書（要 指導教員の推薦文）を下記のメールアドレスに提出してください。

参加希望調書は、WordまたはPDFファイルにしてメールに添付し、海外インターンシップ検討PT宛に送付してください。メールには指導教員のメールアドレスをCcに加えてください。

メールアドレス：海外インターンシップ検討PT kagakwww@tmu.ac.jp

申込み方法の詳細は「3. 応募説明会」と[東京都立大学 理系大学院生 海外研修プログラムホームページ](#)でお伝えします。

- 提出書類：参加希望調書 [こちらからダウンロードしてください。](#)

Ⅱ 5. 注意事項

- 本研修は教育プログラムの一環として実施し、一部の研究科では申請により単位が認定されます。（単位の取り扱いには研究科等によります。希望する学生は事前に必ず所属教務係等に確認して下さい。）
- 事前研修、事後の公開報告会（12月頃）への参加を応募条件とします。
- 終了後、報告書（A4で2枚程度）を提出してもらい、ホームページ等で公開します。

Ⅱ 6. 問い合わせ

海外インターンシップ検討PT 代表メールアドレス：kagakwww@tmu.ac.jp

2022年度コーディネーター：システムデザイン研究科 機械システム工学域 井尻政孝
ホームページ：<https://www.comp.tmu.ac.jp/global-training/>

12

2022年度 理学研究科/理工学研究科・都市環境科学研究科
・システムデザイン研究科・人間健康科学研究科
「理系大学院生 海外研修プログラム」参加希望調査

氏名

専攻/学域 (M・D) 年 学籍番号

e-mail

印刷のとれるメールアドレスを記入してください。アドレス欄のアドレス型は
以下が原則で変更できない場合があります。

申請者氏名+@tmu.ac.jp (パスポートの表紙参照)

姓 氏名

姓 氏名

姓 氏名

【参加希望理由】「海外研修プログラム」に参加を希望する理由、本プログラムで修得したいこと、自
分の研究との関連などについて、400字程度で簡単に記述してください。

【指導教員の推薦状】200字程度で指導教員より推薦状・了承を得てください。

【アンケート】

・本研修に対して、ご自身が期待されることは何ですか。(複数選択可) ※選択した項目を■に

- ☐ 海外の学生との経験
- ☐ 海外の研究との経験
- ☐ 海外の企業との経験
- ☐ 英語のコミュニケーション能力の向上
- ☐ 英語のプレゼンテーション能力の向上
- ☐ ご自身の研究の広がり
- ☐ ご自身のキャリアの発見

・博士前期課程の学生のみ：博士後期課程に進学を希望（する・しない）※どちらかを満す

・2022年11月時点で有効期間が6ヶ月以上のパスポートの所持（有・無）※どちらかを満す

以上

13

その他

- ・単位認定の取扱いについては、所属の教務係に問い合わせを
- ・事前研修、事後の公開報告会への参加が応募条件
- ・研修終了後、報告書（A4で2枚程度）を提出する（ホーム
ページに公開予定。下記は昨年度の参考）

https://www.comp.tmu.ac.jp/global-training/pdf/2021student_report.pdf

問合せ先：

海外インターンシップ検討PT
(kagakwww@tmu.ac.jp)

※コーディネータ：システムデザイン学部

機械システム工学科

助教 井尻 政孝（10号館225室）

14